

平成 27 年度 オリンピック・パラリンピック・ムーブメント推進校 実施報告書

【都道府県】 京都府

【学校名】 京都府立向日が丘支援学校

【目標・ねらい】

中学校、高等学校の生徒と本校生徒が障害者スポーツである「卓球バレー」「ドッチビー」「フライングディスク」「ボッチャ」等の障害者スポーツを通じた交流および共同学習の充実を図る。

【実践の内容】

- ・ 京都府立特別支援学校スポーツ交流会の種目でもある「卓球バレー」を部活動で取り組む。
- ・ 高等部生徒近隣府立高等学校との交流会『交流のひろば』に向けて「ボッチャ」「フライングディスク」「ドッチビー」に取り組み、障害者スポーツを通じた交流を実施する。
- ・ 高等部体育の授業で「ドッチビー」「卓球バレー」に取り組んだ。
- ・ 『中学部交流学習』に向けて、「卓球バレー」の練習に取り組んだ。
- ・ 中学部冬の集い等で「ボッチャ」「フライングディスク」など障害者スポーツにふれる機会を持った。

【実践の成果】

- ・ 全京都障害者スポーツ大会に多く参加した。
- ・ 日頃の練習の成果を発揮し、全国障害者スポーツ大会に京都府代表選手に本校より 5 名（フライングディスク 3 名、陸上 1 名、水泳 1 名）卒業生 1 名（卓球）が選出され活躍した。
- ・ 高等部『交流のひろば』での取組を通して、高校生の障害者スポーツの理解を深めるとともに、障害がある本校生徒と共に楽しめる態度の育成し、友情を深めることができた。
- ・ 『中学部交流学習』の取組を通して、中学生が卓球バレーを理解し友情を育て、楽しめる力を育成できた。



ドッチビーの様子